

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成19年1月11日(2007.1.11)

【公表番号】特表2006-511053(P2006-511053A)

【公表日】平成18年3月30日(2006.3.30)

【年通号数】公開・登録公報2006-013

【出願番号】特願2004-561837(P2004-561837)

【国際特許分類】

H 0 1 R 24/02 (2006.01)

H 0 1 R 29/00 (2006.01)

H 0 4 B 7/26 (2006.01)

H 0 1 R 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 1 R 17/04 5 1 0 A

H 0 1 R 29/00 B

H 0 4 B 7/26 M

H 0 1 R 23/26

H 0 1 R 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月14日(2006.11.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部周辺装置を使用する携帯消費者電子装置であって、
前記携帯消費者電子装置に電力を供給する内部電力回路と、
1つ以上の外部周辺装置に対してデータを出力するかあるいはデータを受信する内部データ回路と、

外部電力周辺装置を前記電力回路に接続しかつ外部データ周辺装置を前記データ回路に接続する共有コネクタと、を含み、

前記コネクタは、

外部電力周辺装置を前記電力回路に接続しかつ外部データ周辺装置を前記データ回路に接続する第1の共有接点と、

前記携帯消費者電子装置の接地に接続する第2の接点と、
を含む携帯消費者電子装置。

【請求項2】

請求項1に記載の携帯消費者電子装置であって、前記データ回路はオーディオ回路とビデオ回路の少なくとも一方を含む携帯消費者電子装置。

【請求項3】

請求項1に記載の携帯消費者電子装置であって、前記電力回路はバッテリー充電回路を含む携帯消費者電子装置。

【請求項4】

請求項1に記載の携帯消費者電子装置であって、前記コネクタはバレル・プラグを受入れるバレル・ジャックを含み、前記第1の接点は前記バレル・プラグの第1の接続に接続するようにされ、前記第2の接点は前記バレル・プラグの第2の接続に接続するようにさ

れている携帯消費者電子装置。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記コネクタはオーディオ・プラグを受入れるオーディオ・ジャックを含み、前記第 1 の接点は前記オーディオ・プラグの第 1 のセグメントに接続するようにされ、前記第 2 の接点は前記オーディオ・プラグの第 2 のセグメントに接続するようにされている携帯消費者電子装置。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記データ回路は直流阻止回路を介して前記第 1 の接点に接続される携帯消費者電子装置。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の携帯消費者電子装置であって、さらに、前記第 1 の接点を前記電力回路に第 1 の構成で接続し、かつ前記第 1 の接点を前記データ回路に第 2 の構成で接続する選択スイッチを有する選択回路を含む携帯消費者電子装置。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記選択回路は前記第 2 の接点を前記電力回路に前記第 1 の構成で接続し、かつ前記第 2 の接点を前記データ回路に前記第 2 の構成で接続する携帯消費者電子装置。

【請求項 9】

請求項 7 に記載の携帯消費者電子装置であって、さらに、前記選択回路を前記コネクタの 1 つ以上の接点の信号状態感知に基づいて制御する制御回路を含む携帯消費者電子装置。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記コネクタは、さらに、前記制御回路に接続された第 3 の接点を含み、前記制御回路は前記第 3 の接点上の信号状態を感知する携帯消費者電子装置。

【請求項 11】

請求項 9 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記信号状態は前記コネクタの前記 1 つ以上の接点上の電氣的開路または電氣的短絡を含む携帯消費者電子装置。

【請求項 12】

請求項 9 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記信号状態は前記コネクタを介して前記電子装置に取り付けられる周辺装置の信号特性を含む携帯消費者電子装置。

【請求項 13】

請求項 12 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記制御回路は前記信号特性を直流信号および交流信号の一方として感知する携帯消費者電子装置。

【請求項 14】

請求項 1 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記コネクタは、さらに、前記データ回路に接続する第 3 の接点および第 4 の接点の少なくとも一方を含む携帯消費者電子装置。

【請求項 15】

請求項 1 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記携帯消費者電子装置は移動通信装置を含む携帯消費者電子装置。

【請求項 16】

請求項 1 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記携帯消費者電子装置は移動通信装置を含み前記データ回路はオーディオ回路を含み、前記オーディオ回路は前記第 1 のコネクタに接続されてオーディオ周辺装置を前記コネクタを介して前記移動通信装置に接続する携帯消費者電子装置。

【請求項 17】

請求項 1 に記載の携帯消費者電子装置であって、さらに、選択回路および制御回路を含み、前記制御回路は前記コネクタの 1 つ以上の接点の信号状態の感知に基づいて制御信号を発生し、前記選択回路は前記制御信号に基づいて前記第 1 の接点を前記電力回路および

前記データ回路の少なくとも一方に選択的に接続する携帯消費者電子装置。

【請求項 18】

請求項 1 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記データ回路はオーディオ回路を含み、前記オーディオ回路は前記第 1 の接点に接続されてオーディオ周辺装置を前記コネクタを介して前記携帯消費者電子装置に接続する携帯消費者電子装置。

【請求項 19】

請求項 18 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記電力回路は電力管理回路を含み、前記電力管理回路は前記第 1 の接点に接続されて電力周辺装置を前記コネクタを介して前記移動通信装置に接続する携帯消費者電子装置。

【請求項 20】

請求項 1 に記載の携帯消費者電子装置であって、前記データ回路はオーディオ回路を含み、前記コネクタはオーディオ周辺装置を前記オーディオ回路に接続する携帯消費者電子装置。

【請求項 21】

電力およびデータ周辺装置の両方に接続する携帯消費者電子装置に必要な外部コネクタ数を減少させる方法であって、前記方法は、

少なくとも 1 つの共有接点を有し電力およびデータ周辺装置の両方からの共通タイプ噛合いプラグを受け入れる外部共有コネクタを前記携帯消費者電子装置内に設けるステップと、

前記共通コネクタの前記少なくとも 1 つの共有接点を前記携帯消費者電子装置内の電力およびデータ回路の両方に接続するステップと、
を含む方法。

【請求項 22】

請求項 21 に記載の方法であって、前記接続ステップは前記共有接点を直流阻止回路を介して前記データ回路に接続するステップを含む方法。

【請求項 23】

請求項 21 に記載の方法であって、前記接続ステップは、さらに、前記共有コネクタを介して前記携帯消費者電子装置に接続される周辺装置のタイプの感知に基づいて、前記共有コネクタの前記少なくとも 1 つの共有接点を前記電力回路または前記データ回路に選択的に接続するステップを含む方法。

【請求項 24】

請求項 23 に記載の方法であって、さらに、前記共有コネクタを介して前記携帯消費者電子装置に接続される周辺装置のタイプの感知に基づいて、前記共通共有コネクタの第 2 の接点を前記電力回路または前記データ回路の接地に選択的に接続するステップを含む方法。

【請求項 25】

請求項 23 に記載の方法であって、前記携帯消費者電子装置に接続される周辺装置のタイプの感知は前記共有コネクタの 1 つ以上の接点の信号状態の感知を含む方法。

【請求項 26】

請求項 23 に記載の方法であって、前記携帯消費者電子装置に接続される周辺装置のタイプの感知は前記共有コネクタの 1 つ以上の接点の直流信号および交流信号の一方の感知を含む方法。

【請求項 27】

請求項 23 に記載の方法であって、前記携帯消費者電子装置に接続される周辺装置のタイプの感知は前記共有コネクタの 1 つ以上の接点の電氣的開路または電氣的短絡の感知を含む方法。